

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	一般常識	
実務家教員		
学部・学科	国際ビジネス	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間(2単位)	
授業回数	20回	
授業概要	社会や文化について学びながら、日本語の漢字・語彙を習得する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	日本で生活するうえで必要となる一般知識を修得	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	国際①
	2	国際②
	3	歴史①
	4	歴史②
	5	法律①
	6	法律②
	7	環境①
	8	環境②
	9	経済①
	10	経済②
	11	政治①
	12	政治②
	13	スポーツ①
	15	伝統文化①
	16	伝統文化②
	17	現代文化①
	18	現代文化②
	19	教育①
	20	教育②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本事情
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20回
授業概要	日本についての基本的な知識や身近な情報を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	日本で生活するうえで必要となる日本事情を修得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本の暮らし① 2 日本の暮らし② 3 日本の仕事① 4 日本の仕事② 5 日本の娯楽① 6 日本の娯楽② 7 地域コミュニティ① 8 地域コミュニティ② 9 健康・衛生① 10 健康・衛生② 11 日本の科学技術① 12 日本の科学技術② 13 日本の食生活① 14 日本の食生活② 15 日本の交通① 16 日本の交通② 17 日本の冠婚葬祭① 18 日本の冠婚葬祭② 19 日本の年中行事① 20 日本の年中行事②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス基礎 I
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	80時間 (4単位)
授業回数	40コマ
授業概要	日本におけるビジネスにまつわる基本的な知識や情報を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	ビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーションが取れる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 挨拶のマナー 3 身だしなみのマナー 4 職場のマナー 5 聴くことの重要性 6 郵便の知識と通信 7 納税と国民健康保険 8 ビジネス語彙-衣食住① 9 ビジネス語彙-衣食住② 10 ビジネス語彙-買い物・交通・旅行① 11 ビジネス語彙-買い物・交通・旅行② 12 ビジネス語彙-スポーツ・音楽・趣味① 13 ビジネス語彙-スポーツ・音楽・趣味② 14 ビジネス会話-伝言① 15 ビジネス会話-伝言② 16 ビジネス会話-許可を求める① 17 ビジネス会話-許可を求める② 18 ビジネス会話-提案① 19 ビジネス会話-提案② 20 ビジネス文書-意見文・感想① 21 ビジネス文書-意見文・感想② 22 ビジネス文書-書評① 23 ビジネス文書-書評② 24 ビジネス文書-解説文① 25 ビジネス文書-解説文② 26 ビジネス敬語-敬語が使われる場面とは 27 ビジネス敬語-訪問する① 28 ビジネス敬語-訪問する② 29 ビジネス敬語-誘う① 30 ビジネス敬語-誘う② 31 ビジネス敬語-断る① 32 ビジネス敬語-断る② 33 ビジネス敬語-お願いする① 34 ビジネス敬語-お願いする② 35 メールを書き方-メールの特徴① 36 メールを書き方-メールの特徴② 37 メールを書き方-日本語入力の仕方① 38 メールを書き方-日本語入力の仕方② 39 個人情報保護 40 機密保持
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	80時間(4単位)
授業回数	40コマ
授業概要	日本におけるビジネスにまつわる基本的な知識や情報を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	ビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーションが取れる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 来客・応対のマナー 2 訪問のマナー 3 会議のマナー 4 企業研究① 5 企業研究② 6 正規雇用と非正規雇用 7 労働条件と福利厚生 8 離職と転職 9 ビジネス語彙-職業① 10 ビジネス語彙-職業② 11 ビジネス語彙-医療・健康① 12 ビジネス語彙-医療・健康② 13 ビジネス語彙-情報・技術・機械① 14 ビジネス語彙-情報・技術・機械② 15 ビジネス文書-新聞記事① 16 ビジネス文書-新聞記事② 17 ビジネス文書-お知らせ・案内① 18 ビジネス文書-お知らせ・案内② 19 ビジネス文書-リストを読む① 20 ビジネス文書-リストを読む② 21 ビジネス文書-説明書を読む① 22 ビジネス文書-説明書を読む② 23 ビジネス敬語-反対の意見・批判的な意見を言う① 24 ビジネス敬語-反対の意見・批判的な意見を言う② 25 ビジネス敬語-申し出る① 26 ビジネス敬語-申し出る② 27 ビジネス敬語-おわびをする① 28 ビジネス敬語-おわびをする② 29 ビジネス敬語-予約を受ける① 30 ビジネス敬語-予約を受ける② 31 ビジネス敬語-サービスの敬語① 32 ビジネス敬語-サービスの敬語② 33 ビジネス敬語-電話応対① 34 ビジネス敬語-電話応対② 35 メールの書き方-質問のメール① 36 メールの書き方-質問のメール② 37 メールの書き方-お知らせのメール① 38 メールの書き方-お知らせのメール② 39 メールの書き方-ネットでの買い物① 40 メールの書き方-ネットでの買い物②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	国際ビジネス	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間（2単位）	
授業回数	20コマ	
授業概要	日本におけるビジネスにまつわる基本的な知識や情報を学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	ビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーションが取れる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	慶事・弔事のマナー
	2	贈答・見舞いのマナー
	3	名刺のマナー
	4	おもてなしの心
	5	ファイリング
	6	ビジネス語彙-対人関係①
	7	ビジネス語彙-対人関係②
	8	ビジネス語彙-政治・経済・社会①
	9	ビジネス語彙-政治・経済・社会②
	10	文書作成の基本①
	11	文書作成の基本②
	12	社内文書の書き方
	13	社外文書の書き方
	14	見やすい文書の作成
	15	社会人になるための心の準備
	16	就活と採用
	17	履歴書の書き方
	18	面接のパターン
	19	面接の表現
	20	質問応対力（面接）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本文化研究
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	日本におけるビジネスにまつわる基本的な知識や情報を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	ビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーションが取れる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学オリエンテーション① 2 入学オリエンテーション② 3 交通指導-自転車ルール① 4 地域清掃① 5 課外活動① 6 地域交流① 7 プロジェクトワーク① 8 プロジェクトワーク② 9 プロジェクトワーク③ 10 プロジェクトワーク④ 11 スポーツレクレーション① 12 交通指導-バイクルール① 13 日本文化体験① 14 社会見学① 15 地域交流② 16 課外活動② 17 スポーツレクレーション② 18 地域清掃② 19 社会見学② 20 日本文化体験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	検定日本語 I
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	80時間 (4単位)
授業回数	40回
授業概要	日本語能力試験N2、N3対策
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日本語能力試験N2程度の日本語力を身につける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 N3文字・語彙復習① 2 N3漢字復習① 3 N3聴解復習① 4 N3文法復習① 5 N3読解復習① 6 N3聴解復習① 7 N3文字・語彙復習② 8 N3漢字復習② 9 N3聴解復習② 10 N3文法復習② 11 N3読解復習② 12 N3聴解復習② 13 N3総復習 14 N2文字・語彙 導入・練習① 15 N2漢字 導入・練習① 16 N2聴解 導入・練習① 17 N2文法 導入・練習① 18 N2読解 導入・練習① 19 N2聴解 導入・練習① 20 中間テスト 21 N2文字・語彙 導入・練習② 22 N2漢字 導入・練習② 23 N2聴解 導入・練習② 24 N2文法 導入・練習② 25 N2読解 導入・練習② 26 N2聴解 導入・練習② 27 N2模擬試験 28 N2文字・語彙 導入・練習③ 29 N2漢字 導入・練習③ 30 N2聴解 導入・練習③ 31 N2文法 導入・練習③ 32 N2読解 導入・練習③ 33 N2聴解 導入・練習③ 34 N2文字・語彙 導入・練習④ 35 N2漢字 導入・練習④ 36 N2聴解 導入・練習④ 37 N2文法 導入・練習④ 38 N2読解 導入・練習④ 39 N2聴解 導入・練習④ 40 期末テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	検定日本語Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	国際ビジネス	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	80時間(4単位)	
授業回数	40コマ	
授業概要	日本語能力試験N2、N1対策	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	日本語能力試験N2、N1程度の日本語力を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	N2文字・語彙復習①
	2	N2漢字復習①
	3	N2聴解復習①
	4	N2文法復習①
	5	N2読解復習①
	6	N2聴解復習①
	7	N2文字・語彙復習②
	8	N2漢字復習②
	9	N2聴解復習②
	10	N2文法復習②
	11	N2読解復習②
	12	N2聴解復習②
	13	N2総復習
	14	N1文字・語彙 導入・練習①
	15	N1漢字 導入・練習①
	16	N1聴解 導入・練習①
	17	N1文法 導入・練習①
	18	N1読解 導入・練習①
	19	N1聴解 導入・練習①
	20	中間テスト
	21	N1文字・語彙 導入・練習②
	22	N1漢字 導入・練習②
	23	N1聴解 導入・練習②
	24	N1文法 導入・練習②
	25	N1読解 導入・練習②
	26	N1聴解 導入・練習②
	27	N1模擬試験
	28	N1文字・語彙 導入・練習③
	29	N1漢字 導入・練習③
	30	N1聴解 導入・練習③
	31	N1文法 導入・練習③
	32	N1読解 導入・練習③
	33	N1聴解 導入・練習③
	34	N1文字・語彙 導入・練習④
	35	N1漢字 導入・練習④
	36	N1聴解 導入・練習④
	37	N1文法 導入・練習④
	38	N1読解 導入・練習④
	39	N1聴解 導入・練習④
	40	期末テスト
成績評価方法 (試験実施方法) 備考	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本語総合 I
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	80時間(4単位)
授業回数	40回
授業概要	読解力・表現力を養いながら、社会の多様な側面や普遍的な問題に触れる
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、自分の意見が表現できるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 テーマ1.異文化理解-考えましょう 3 テーマ1.異文化理解-話してみよう 4 テーマ1.異文化理解-新出語彙 5 テーマ1.異文化理解-文法 6 テーマ1.異文化理解-読解 7 テーマ1.異文化理解-発展 8 テーマ2.自然科学-考えましょう 9 テーマ2.自然科学-話してみよう 10 テーマ2.自然科学-新出語彙 11 テーマ2.自然科学-文法 12 テーマ2.自然科学-読解 13 テーマ2.自然科学-発展 14 まとめ 15 テーマ3.仕事選び-考えましょう 16 テーマ3.仕事選び-話してみよう 17 テーマ3.仕事選び-新出語彙 18 テーマ3.仕事選び-文法 19 テーマ3.仕事選び-読解 20 テーマ3.仕事選び-発展 21 テーマ4.福祉-考えましょう 22 テーマ4.福祉-話してみよう 23 テーマ4.福祉-新出語彙 24 テーマ4.福祉-文法 25 テーマ4.福祉-読解 26 テーマ4.福祉-発展 27 まとめ 28 テーマ5.教育-考えましょう 29 テーマ5.教育-話してみよう 30 テーマ5.教育-新出語彙 31 テーマ5.教育-文法 32 テーマ5.教育-読解 33 テーマ5.教育-発展 34 テーマ6.社会-考えましょう 35 テーマ6.社会-話してみよう 36 テーマ6.社会-新出語彙 37 テーマ6.社会-文法 38 テーマ6.社会-読解 39 テーマ6.社会-発展 40 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本語総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	80時間(4単位)
授業回数	40コマ
授業概要	読解力・表現力を養いながら、社会の多様な側面や普遍的な問題に触れる
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、自分の意見が表現できるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 テーマ7. 科学技術-考えましょう 3 テーマ7. 科学技術-話してみよう 4 テーマ7. 科学技術-新出語彙 5 テーマ7. 科学技術-文法 6 テーマ7. 科学技術-読解 7 テーマ7. 科学技術-発展 8 テーマ8. コミュニケーション-考えましょう 9 テーマ8. コミュニケーション-話してみよう 10 テーマ8. コミュニケーション-新出語彙 11 テーマ8. コミュニケーション-文法 12 テーマ8. コミュニケーション-読解 13 テーマ8. コミュニケーション-発展 14 まとめ 15 テーマ9. グローバリゼーション-考えましょう 16 テーマ9. グローバリゼーション-話してみよう 17 テーマ9. グローバリゼーション-新出語彙 18 テーマ9. グローバリゼーション-文法 19 テーマ9. グローバリゼーション-読解 20 テーマ9. グローバリゼーション-発展 21 テーマ10. 生き方・人生-考えましょう 22 テーマ10. 生き方・人生-話してみよう 23 テーマ10. 生き方・人生-新出語彙 24 テーマ10. 生き方・人生-文法 25 テーマ10. 生き方・人生-読解 26 テーマ10. 生き方・人生-発展 27 まとめ 28 テーマ11. 環境-考えましょう 29 テーマ11. 環境-話してみよう 30 テーマ11. 環境-新出語彙 31 テーマ11. 環境-文法 32 テーマ11. 環境-読解 33 テーマ11. 環境-発展 34 テーマ12. メディア-考えましょう 35 テーマ12. メディア-話してみよう 36 テーマ12. メディア-新出語彙 37 テーマ12. メディア-文法 38 テーマ12. メディア-読解 39 テーマ12. メディア-発展 40 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	80時間(4単位)
授業回数	40コマ
授業概要	日本を多角的にとらえながら日本についての理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日本を多角的にとらえながら日本についての深く理解し、母国との違いを理解し、自らの意見が言える
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス、専門学生に必要な教養とは 2 日本はどんな国か① 3 日本はどんな国か② 4 日本はどんな国か③ 5 日本はどんな国か④ 6 日本の都市と地方の暮らし① 7 日本の都市と地方の暮らし② 8 日本の都市と地方の暮らし③ 9 日本の都市と地方の暮らし④ 10 日本を旅する① 11 日本を旅する② 12 日本を旅する③ 13 日本を旅する④ 14 四季折々の日本① 15 四季折々の日本② 24 日本人と宗教③ 25 日本人と宗教④ 26 日本人と自然① 27 日本人と自然② 28 日本人と自然③ 29 日本人と自然④ 30 日本の政治① 31 日本の政治② 32 日本の政治③ 33 日本の政治④ 34 日本の技術① 35 日本の技術② 36 日本の技術③ 37 日本の技術④ 38 世界と母国の未来① 39 世界と母国の未来② 40 世界と母国の未来③
成績評価方法 (試験実施方法) 備考	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般知識
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	日本を多角的にとらえながら日本についての理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日本を多角的にとらえながら日本についての深く理解し、母国との違いを理解し、自らの意見が言える
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 2 日本を代表する有名人①<アニメ、文学、スポーツ選手> 3 日本を代表する有名人②<経済、産業> 4 日本を代表する有名人③<ノーベル賞> 5 日本を楽しむ①<町> 6 日本を楽しむ②<自然> 7 日本を楽しむ③<伝統文化> 8 日本を楽しむ④<現代文化> 9 日本を楽しむ⑤<歴史、寺社> 10 日本を楽しむ⑥<鉄道、道の駅> 11 日本社会①<食事> 12 日本社会②<交通機関> 13 日本社会③<トイレとごみ箱> 14 日本社会④<衣食住> 15 日本語の知識①<文字の歴史> 16 日本語の知識②<発音の歴史> 17 日本語の知識③<方言> 18 日本語の知識④<若者言葉> 19 世界の中の日本語 20 世界と日本
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	論作文演習
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	作文と論文の書き方を学び、自らの感情や意見を述べる書き方を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	作文と論文の書き方を学び、自らの感情や意見が記述できる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス、作文と論文 2 作文の基本① 3 作文の基本② 4 作文の基本③ 5 作文の基本④ 6 作文の基本⑤ 7 作文の基本⑥ 8 作文の基本⑦ 9 作文の基本⑧ 10 作文の基本⑨ 11 作文の基本⑩ 12 論文の基本① 13 論文の基本② 14 論文の基本③ 15 論文の基本④ 16 論文の基本⑤ 17 論文の基本⑥ 18 資料について① 19 資料について② 20 資料について③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン授業
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	80時間(4単位)
授業回数	40コマ
授業概要	情報処理、情報の利活用に必要な基本的な知識を日本語で学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	情報処理、情報の利活用に必要な基本的な知識を日本語で習得する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 情報表現と処理手順① 3 情報表現と処理手順② 4 情報表現と処理手順③ 5 情報表現と処理手順④ 6 情報表現と処理手順⑤ 7 パソコンの基礎① 8 パソコンの基礎② 9 パソコンの基礎③ 10 パソコンの基礎④ 11 パソコンの基礎⑤ 12 パソコンの基礎⑥ 13 パソコンの基礎⑦ 14 パソコンの基礎⑧ 15 パソコンの基礎⑨ 16 パソコンの基礎⑩ 17 インターネットの基礎① 18 インターネットの基礎② 19 インターネットの基礎③ 20 インターネットの利用① 21 インターネットの利用② 22 インターネットの利用③ 23 インターネットの利用④ 24 情報機器の基本操作① 25 情報機器の基本操作② 26 情報機器の基本操作③ 27 情報機器の基本操作④ 28 情報機器の基本操作⑤ 29 情報機器の基本操作⑥ 30 情報機器の基本操作⑦ 31 情報社会とコンピュータ① 32 情報社会とコンピュータ② 33 情報社会とコンピュータ③ 34 情報社会とコンピュータ④ 35 情報社会とコンピュータ⑤ 36 情報社会とコンピュータ⑥ 37 情報モラル① 38 情報モラル② 39 情報モラル③ 40 まとめ・総論
成績評価方法 (試験実施方法) 備考	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン応用
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	情報処理の基礎的知識を日本語で学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	情報処理の基礎的知識を日本語で理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 2 情報倫理① 3 情報倫理② 4 ハードウェアとソフトウェア① 5 ハードウェアとソフトウェア② 6 データベースとネットワーク 7 セキュリティ① 8 セキュリティ② 9 セキュリティ③ 10 情報システム 11 マルチメディアとヒューマンインターフェース① 12 マルチメディアとヒューマンインターフェース② 13 プロジェクトマネジメント① 14 プロジェクトマネジメント② 15 プロジェクトマネジメント③ 16 サービスマネジメント 17 企業と法務① 18 企業と法務② 19 経営戦略マネジメント 20 システム戦略
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン演習
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	パソコンを使って基本的な書類を日本語で作成する技術を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	パソコンを使って基本的な書類が日本語で作成できる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 2 情報倫理① 3 情報倫理② 4 ハードウェアとソフトウェア① 5 ハードウェアとソフトウェア② 6 データベースとネットワーク 7 セキュリティ① 8 セキュリティ② 9 セキュリティ③ 10 情報システム 11 マルチメディアとヒューマンインターフェース① 12 マルチメディアとヒューマンインターフェース② 13 プロジェクトマネジメント① 14 プロジェクトマネジメント② 15 プロジェクトマネジメント③ 16 サービスマネジメント 17 企業と法務① 18 企業と法務② 19 経営戦略マネジメント 20 システム戦略
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ホテル概論	
実務家教員		
学部・学科	国際ビジネス	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	80時間(4単位)	
授業回数	40コマ	
授業概要	ホテルの実務を日本語で体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルの実務を日本語で体系的に理解する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ガイダンス、ホテル概論
	2	ホテルとは①
	3	ホテルとは②
	4	ホテルとは③
	5	宿泊部門 宿泊部門の概要 宿泊商品の特性①
	6	宿泊部門 宿泊部門の概要 宿泊商品の特性②
	7	宿泊部門 宿泊部門の概要 組織と業務役割①
	8	宿泊部門 宿泊部門の概要 組織と業務役割②
	9	宿泊部門 宿泊部門の概要 組織と業務役割③
	10	宿泊部門 宿泊部門の実務 基本知識①
	11	宿泊部門 宿泊部門の実務 基本知識②
	12	宿泊部門 宿泊部門の実務 主な担当業務①
	13	宿泊部門 宿泊部門の実務 主な担当業務②
	14	料飲部門 料飲部門の概要 料飲部門の特性①
	15	料飲部門 料飲部門の概要 料飲部門の特性②
	16	料飲部門 料飲部門の概要 組織と業務役割①
	17	料飲部門 料飲部門の概要 組織と業務役割②
	18	料飲部門 料飲部門の実務 基本知識①
	19	料飲部門 料飲部門の実務 基本知識②
	20	料飲部門 料飲部門の実務 基本知識③
	21	料飲部門 料飲部門の実務 主な担当者の業務①
	22	料飲部門 料飲部門の実務 主な担当者の業務②
	23	宴会部門 宴会部門の概要 宴会商品の特性①
	24	宴会部門 宴会部門の概要 宴会商品の特性②
	25	宴会部門 宴会部門の概要 組織と業務役割①
	26	宴会部門 宴会部門の概要 組織と業務役割②
	27	宴会部門 宴会部門の実務 基本知識①
	28	宴会部門 宴会部門の実務 基本知識②
	29	宴会部門 宴会部門の実務 主な担当者の業務①
	30	宴会部門 宴会部門の実務 主な担当者の業務②
	31	宴会部門 宴会部門の実務 主な担当者の業務③
	32	調理部門 調理部門の概要 調理部門の特性①
	33	調理部門 調理部門の概要 調理部門の特性②
	34	調理部門 調理部門の概要 組織と業務役割①
	35	調理部門 調理部門の概要 組織と業務役割②
	36	調理部門 調理部門の実務 基本知識①
	37	調理部門 調理部門の実務 基本知識②
	38	調理部門 調理部門の実務 主な担当者の業務①
	39	調理部門 調理部門の実務 主な担当者の業務②
	40	調理部門 調理部門の実務 主な担当者の業務③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	ホテルに関する基礎的な知識を日本語で学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ホテルに関する基礎的な知識を日本語で理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス、観光産業の概況 2 世界の観光産業① 3 世界の観光産業② 4 日本の観光産業③ 5 日本の観光産業④ 6 ホテル産業の概要① 7 ホテル産業の概要② 8 ホテル産業の概要③ 9 ホテル産業の概要④ 10 ホテル産業の概要⑤ 11 ホテル英語の基本① 12 ホテル英語の基本② 13 国際的な慣習① 14 国際的な慣習② 15 国際的な慣習③ 16 ホスピタリティ① 17 ホスピタリティ② 18 ホスピタリティ③ 19 関連知識① 20 関連知識②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	宿泊サービス演習
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	40時間(2単位)
授業回数	20コマ
授業概要	ホテル・レストランでの基本的なサービスを実践的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ホテル・レストランでの基本的なサービスができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ガイダンス、概論 2 受付演習①<レストラン> 3 受付演習②<レストラン> 4 受付演習③<レストラン> 5 お客様への応対演習①<ホテル> 6 お客様への応対演習②<ホテル> 7 お客様への応対演習③<ホテル> 8 ルームキーピング演習① 9 ルームキーピング演習② 10 ルームキーピング演習③ 11 受付演習①<レストラン> 12 受付演習②<レストラン> 13 受付演習③<レストラン> 14 料飲演習① 15 料飲演習② 16 料飲演習③ 17 料飲演習④ 18 料飲演習⑤ 19 お客様への応対演習①<レストラン> 20 お客様への応対演習②<レストラン>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本語演習 I
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業回数	45コマ
授業概要	日本語能力試験N2、N3対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日本語能力試験N2程度の日本語力を身につける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 問題演習・解説(文字・語彙)① 2 問題演習・解説(文法)① 3 問題演習・解説(読解)① 4 問題演習・解説(聴解)① 5 問題演習・解説(文字・語彙)② 6 問題演習・解説(文法)② 7 問題演習・解説(読解)② 8 問題演習・解説(聴解)② 9 問題演習・解説(文字・語彙)③ 10 問題演習・解説(文法)③ 11 問題演習・解説(読解)③ 12 問題演習・解説(聴解)③ 13 模擬試験① 14 模擬試験解説① 15 問題演習・解説(文字・語彙)④ 16 問題演習・解説(文法)④ 17 問題演習・解説(読解)④ 18 問題演習・解説(聴解)④ 19 問題演習・解説(文字・語彙)⑤ 20 問題演習・解説(文法)⑤ 21 問題演習・解説(読解)⑤ 22 問題演習・解説(聴解)⑤ 23 問題演習・解説(文字・語彙)⑥ 24 問題演習・解説(文法)⑥ 25 問題演習・解説(読解)⑥ 26 問題演習・解説(聴解)⑥ 27 模擬試験② 28 模擬試験解説② 29 問題演習・解説(文字・語彙)⑦ 30 問題演習・解説(文法)⑦ 31 問題演習・解説(読解)⑦ 32 問題演習・解説(聴解)⑦ 33 問題演習・解説(文字・語彙)⑧ 34 問題演習・解説(文法)⑧ 35 問題演習・解説(読解)⑧ 36 問題演習・解説(聴解)⑧ 37 問題演習・解説(文字・語彙)⑨ 38 問題演習・解説(文法)⑨ 39 問題演習・解説(読解)⑨ 40 問題演習・解説(聴解)⑨ 41 模擬試験③ 42 模擬試験解説③ 43 学期末試験(文字・語彙・文法・読解) 44 学期末試験(聴解) 45 学期末試験解説
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	日本語演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	国際ビジネス
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業回数	45コマ
授業概要	日本語能力試験N2、N3対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日本語能力試験N2程度の日本語力を身につける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 問題演習・解説(文字・語彙)① 2 問題演習・解説(文法)① 3 問題演習・解説(読解)① 4 問題演習・解説(聴解)① 5 問題演習・解説(文字・語彙)② 6 問題演習・解説(文法)② 7 問題演習・解説(読解)② 8 問題演習・解説(聴解)② 9 問題演習・解説(文字・語彙)③ 10 問題演習・解説(文法)③ 11 問題演習・解説(読解)③ 12 問題演習・解説(聴解)③ 13 模擬試験① 14 模擬試験解説① 15 問題演習・解説(文字・語彙)④ 16 問題演習・解説(文法)④ 17 問題演習・解説(読解)④ 18 問題演習・解説(聴解)④ 19 問題演習・解説(文字・語彙)⑤ 20 問題演習・解説(文法)⑤ 21 問題演習・解説(読解)⑤ 22 問題演習・解説(聴解)⑤ 23 問題演習・解説(文字・語彙)⑥ 24 問題演習・解説(文法)⑥ 25 問題演習・解説(読解)⑥ 26 問題演習・解説(聴解)⑥ 27 模擬試験② 28 模擬試験解説② 29 問題演習・解説(文字・語彙)⑦ 30 問題演習・解説(文法)⑦ 31 問題演習・解説(読解)⑦ 32 問題演習・解説(聴解)⑦ 33 問題演習・解説(文字・語彙)⑧ 34 問題演習・解説(文法)⑧ 35 問題演習・解説(読解)⑧ 36 問題演習・解説(聴解)⑧ 37 問題演習・解説(文字・語彙)⑨ 38 問題演習・解説(文法)⑨ 39 問題演習・解説(読解)⑨ 40 問題演習・解説(聴解)⑨ 41 模擬試験③ 42 模擬試験解説③ 43 学期末試験(文字・語彙・文法・読解) 44 学期末試験(聴解) 45 学期末試験解説
成績評価方法 (試験実施方法) 備考	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価